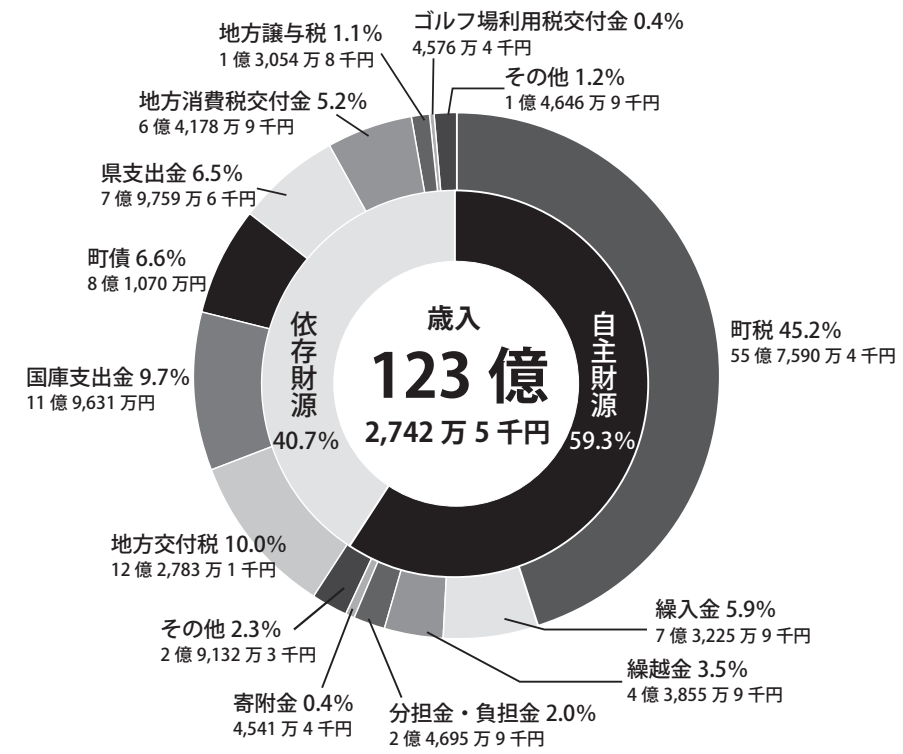


# 決算報告

平成29年度の一般会計と各特別会計（国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、下水道事業、水道事業、簡易水道など）の決算が議会9月定例会で承認されました。皆さんに納めていただいた税金、国や県から交付される補助金などがいくら入り、どのように使われたのかをお知らせします。

問合せ／企画財政課（979-8101）

## 一般会計の歳入



### 一般会計

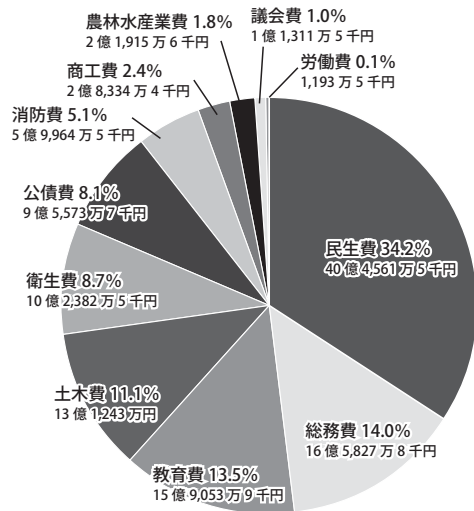
#### ▼歳入

町税歳入が4.5%増

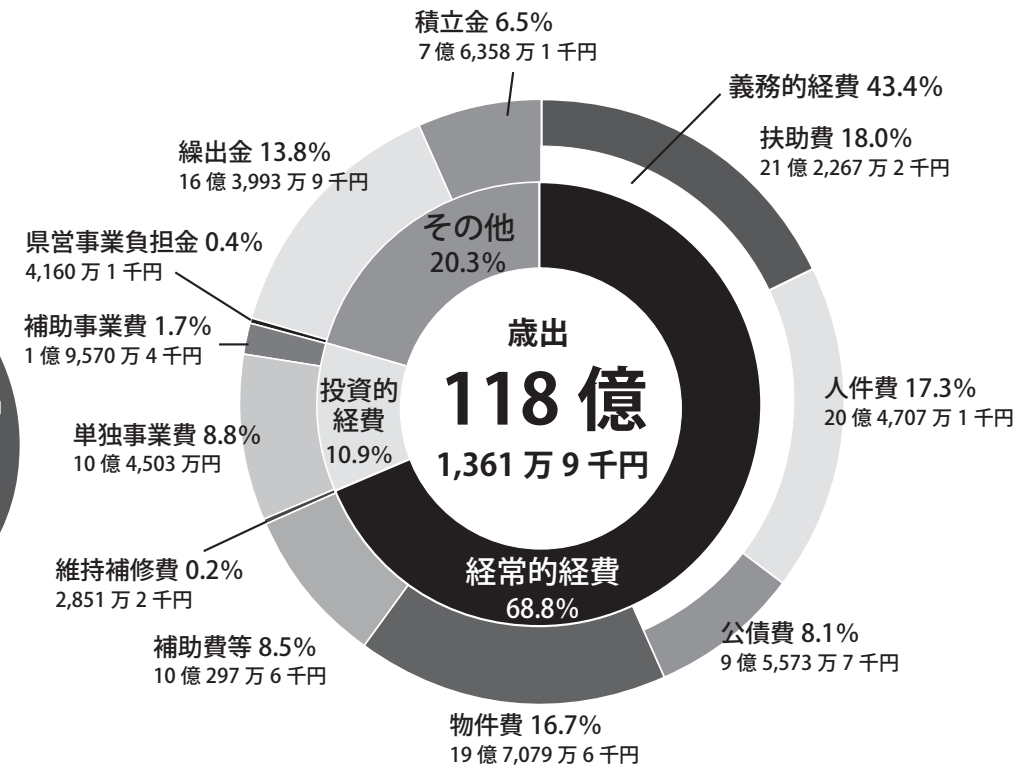
皆さんから納めていただいた町税（町民税・固定資産税・都市計画税・軽自動車税・たばこ税など）が55億7,590万4千円で、前年に対して4.5%の増、歳入全体の45.2%を占めています。国からの負担金や補助金である国庫支出金は、11億9,631万円（前年度対比15.4%減）で、歳入の9.7%を占めています。また、町税や使用料など町が収入するお金（自主財源）は歳入全体の59.3%で、地方交付税や国・県からの補助金や町債などにより収入するお金（依存財源）は、歳入全体の40.7%を占めています。

## 一般会計の歳出

### <目的別経費の内訳>



### <性質別経費の内訳>



#### ▼歳出

トップは民生費

目的別の区分で、歳出全体に占める比率のもっとも大きいのが民生費で、40億4,561万9千円で全体の34.2%を占めています。これは、心身障害者、高齢者、児童福祉に係る費用で、医療費の助成や各種福祉サービスの提供、保育園の運営などに要した費用です。次に大きいのが総務費で、16億5,827万8千円で、全体の14.0%を占め、職員の給与や選挙事務などに要した費用となっています。続いて大きいのが教育費で15億9,053万9千円で全体の13.5%を占め、幼稚園、小・中学校の維持管理や函南町文化センター、かなみ知恵の和館、かなみみの里美術館などの社会教育施設の維持管理などに要した費用です。また、性質的な区分として、子育て、生活扶助、高齢者などに対するサービスの充実により、扶助費が年々増加しています。

1人あたり：311,697円

労働費 315円	農林水産業費 5,782円	消防費 15,821円	衛生費 27,013円	教育費 41,966円	民生費 106,742円
議会費 2,984円	商工費 7,476円	公債費 25,217円	土木費 34,628円	総務費 43,753円	

平成30年3月31日現在の人口37,901人で換算

1人あたり：147,118円

特別土地保有税 440円	軽自動車税 2,644円	町たばこ税 6,929円	町民税 67,540円
入湯税 611円	都市計画税 5,723円	固定資産税 63,231円	

平成30年3月31日現在の人口37,901人で換算

町民の皆さんが1年間に負担した税金に換算すると…

町民の皆さんに1年間で使用したお金の換算すると…